

2019 年度 卒業生アンケート集計

I. 調査の概要

■調査対象：

平成 31 年 3 月卒業の全卒業生 131 名。

■調査方法：

調査対象者に郵送にてアンケート用紙を送付し、返信用封筒にて返送。

■調査期間：

令和 2 年 2 月 18 日～令和 2 年 3 月 13 日

■回収結果：

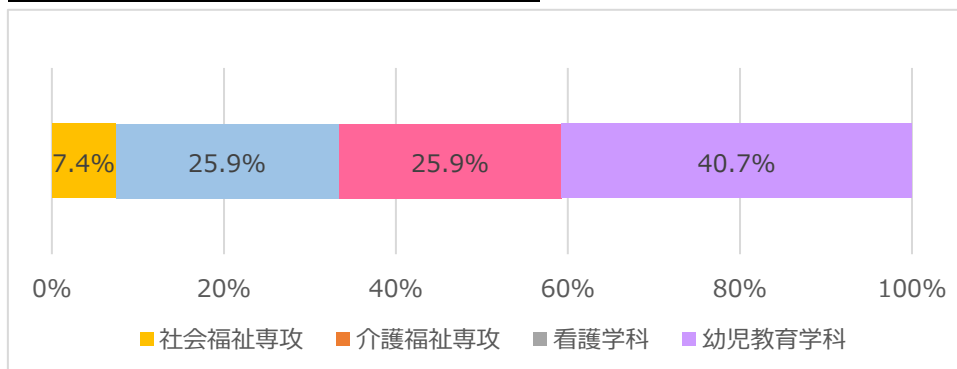
送付数：131 件、回収数：27 名（回収率 20.6%）

II. アンケート調査回答結果

1. 基本情報

(1) 学科・専攻

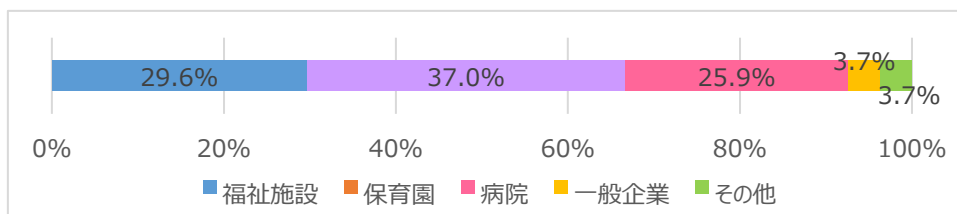
	回答数	%
社会福祉専攻	2	7.4%
介護福祉専攻	7	25.9%
看護学科	7	25.9%
幼児教育学科	11	40.7%
全体	27	100.0%



(2) 勤務先・進学先の種別

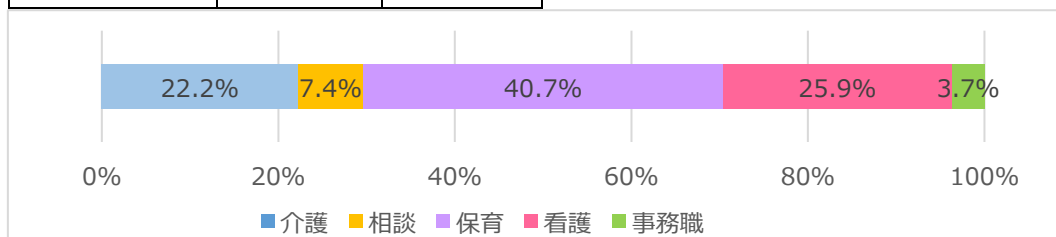
	回答数	%
福祉施設	8	29.6%
保育園	10	37.0%
幼稚園	0	0.0%
病院	7	25.9%
一般企業	1	3.7%
自営	0	0.0%
無職	0	0.0%
4年制大学	0	0.0%
専門学校	0	0.0%
その他	1	3.7%
無回答	0	0.0%
全体	27	100.0%

【その他】
・認定こども園



(3) 主な業務内容

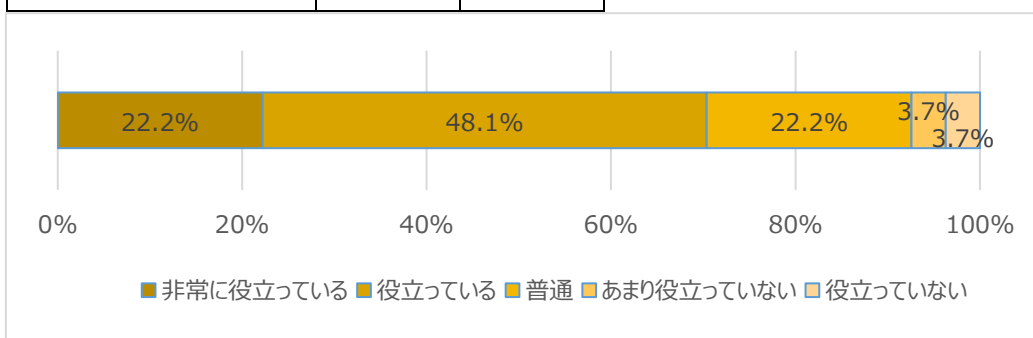
	回答数	%
介護	6	22.2%
相談	2	7.4%
保育	11	40.7%
幼稚園教諭	0	0.0%
看護	7	25.9%
指導員	0	0.0%
事務職	1	3.7%
営業	0	0.0%
学生	0	0.0%
その他	0	0.0%
全体	27	100.0%



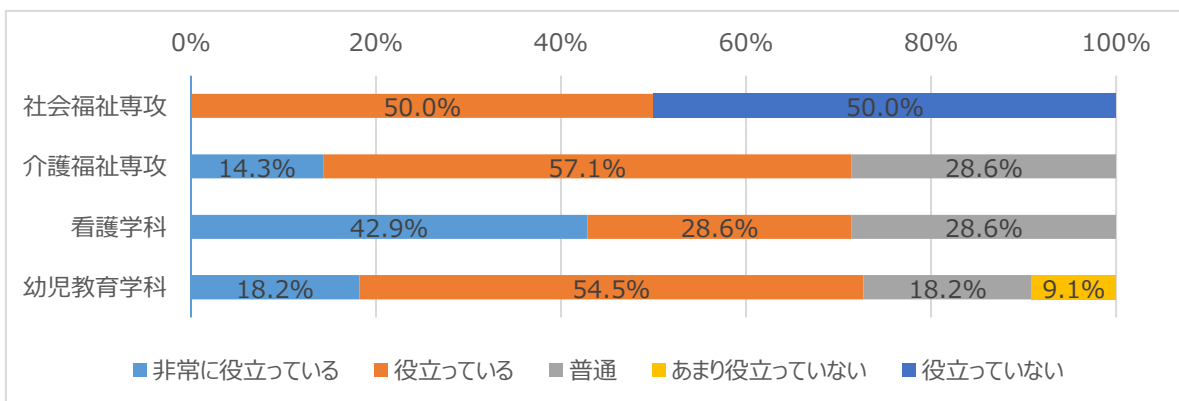
2. 現在のあなたの仕事からみた、本学の「講義全般」について

(1) 本学の講義内容は、現在の業務・仕事にどの程度活かされていますか。

	回答数	%
非常に役立っている	6	22.2%
役立っている	13	48.1%
普通	6	22.2%
あまり役立っていない	1	3.7%
役立っていない	1	3.7%
無回答	0	0.0%
全体	27	100.0%



	非常に役立っている	役立っている	普通	あまり役立っていない	役立っていない	無回答	全体
社会福祉専攻	0	1	0	0	1	0	2
	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
介護福祉専攻	1	4	2	0	0	0	7
	14.3%	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
看護学科	3	2	2	0	0	0	7
	42.9%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
幼児教育学科	2	6	2	1	0	0	11
	18.2%	54.5%	18.2%	9.1%	0.0%	0.0%	100.0%



(2) 現在の仕事で特に役立っていると思う科目、または講義内容

【社会福祉専攻】

- ・社会福祉援助技術論

【介護福祉専攻】

- ・生活支援技術
- ・生活支援技術、介護の基本
- ・医療的ケアの吸痰
- ・技術面を学ぶ講義
- ・音楽

【看護学科】

- ・感染
- ・成人看護学、回復促進援助論
- ・解剖生理学
- ・すべて
- ・解剖生理

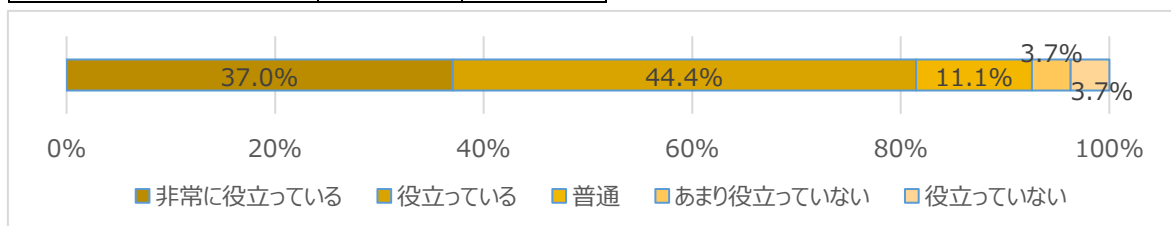
【幼児教育学科】

- ・子どもの保健、講義全て
- ・ほぼ全部
- ・音楽全般
- ・造形、運動の実技系
- ・実習や実技の授業。手遊び、本の読み方など。
- ・音楽系、体育系の科目。連絡帳の書き方。
- ・乳児保育。手遊びやピアノ。
- ・乳児保育、造形表現、子どもの保健

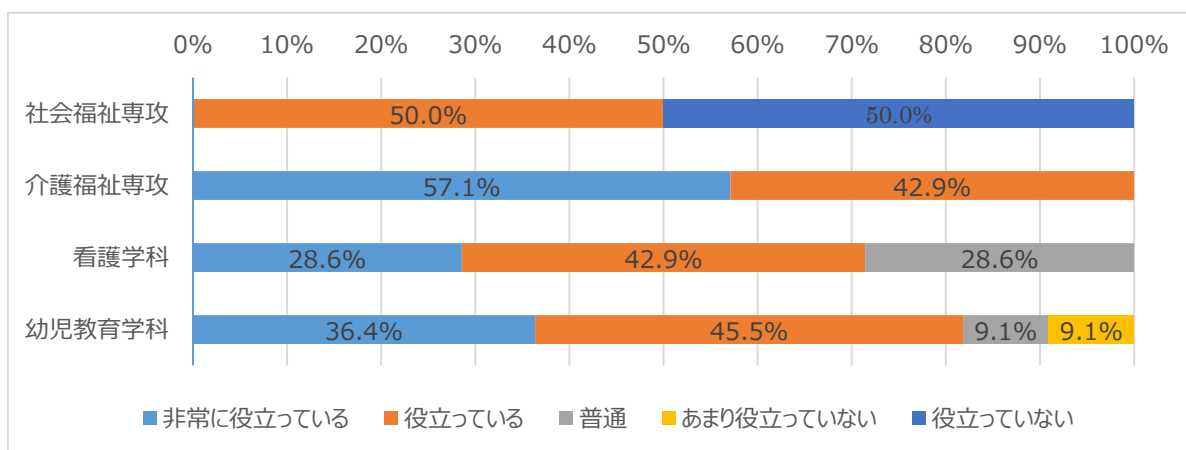
3. 現在のあなたの仕事からみた、本学の「実習」について

(1) 本学の実習、実習指導内容は、現在の業務・仕事にどの程度活かされていますか。

	回答数	%
非常に役立っている	10	37.0%
役立っている	12	44.4%
普通	3	11.1%
あまり役立っていない	1	3.7%
役立っていない	1	3.7%
無回答	0	0.0%
全体	27	100.0%



	非常に役立つ ている	役立っている	普通	あまり役立つ ていない	役立っていな い	無回答	全体
社会福祉専攻	0	1	0	0	1	0	2
	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
介護福祉専攻	4	3	0	0	0	0	7
	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
看護学科	2	3	2	0	0	0	7
	28.6%	42.9%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
幼児教育学科	4	5	1	1	0	0	11
	36.4%	45.5%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	100.0%



(2) 現在の仕事に特に役立っていると思う実習・実習指導内容を教えてください。

【介護福祉専攻】

- ・言葉づかい
- ・レクリエーション
- ・移乗介助、腰痛予防実習
- ・介護実習Ⅱ

【看護学科】

- ・どの実習もそれぞれの学びがあった。
- ・すべて
- ・各病院によって技術方法がまったく違う。
- ・成人実習Ⅰ
- ・成人Ⅰ・Ⅱ

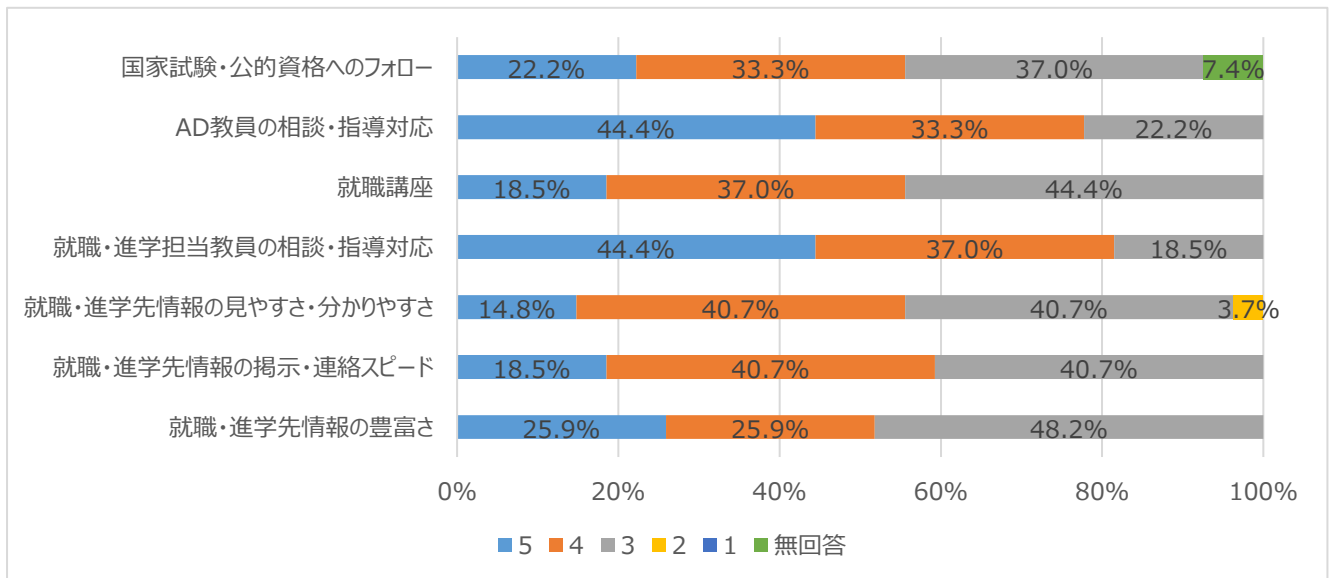
【幼児教育学科】

- ・手遊び、ペープサートなどの実践。手袋シアターなどあそび道具を作る授業。実習全部。
- ・指導案を書いたり、他の人が書いた指導案を添削したりしたこと。
- ・ケンカなどのトラブル、給食をなかなか食べない、なぜか泣いている、など日常的な問題に対してどう対応していけば良いかを日々考え、10日間の間に少しでも学べたことが、実際働き始めてからも1つの経験となったので役に立った。(対応の仕方の幅が広がった?)
- ・子どもと一緒に過ごすこと、自分が1日先生になって子供を動かすこと。
- ・保育実習
- ・保育実習、教育実習

- ・子どもたちとのかかわり方
- ・実践演習で指導案を作成したり、レポートなどを書いたことが活かされていると感じます。

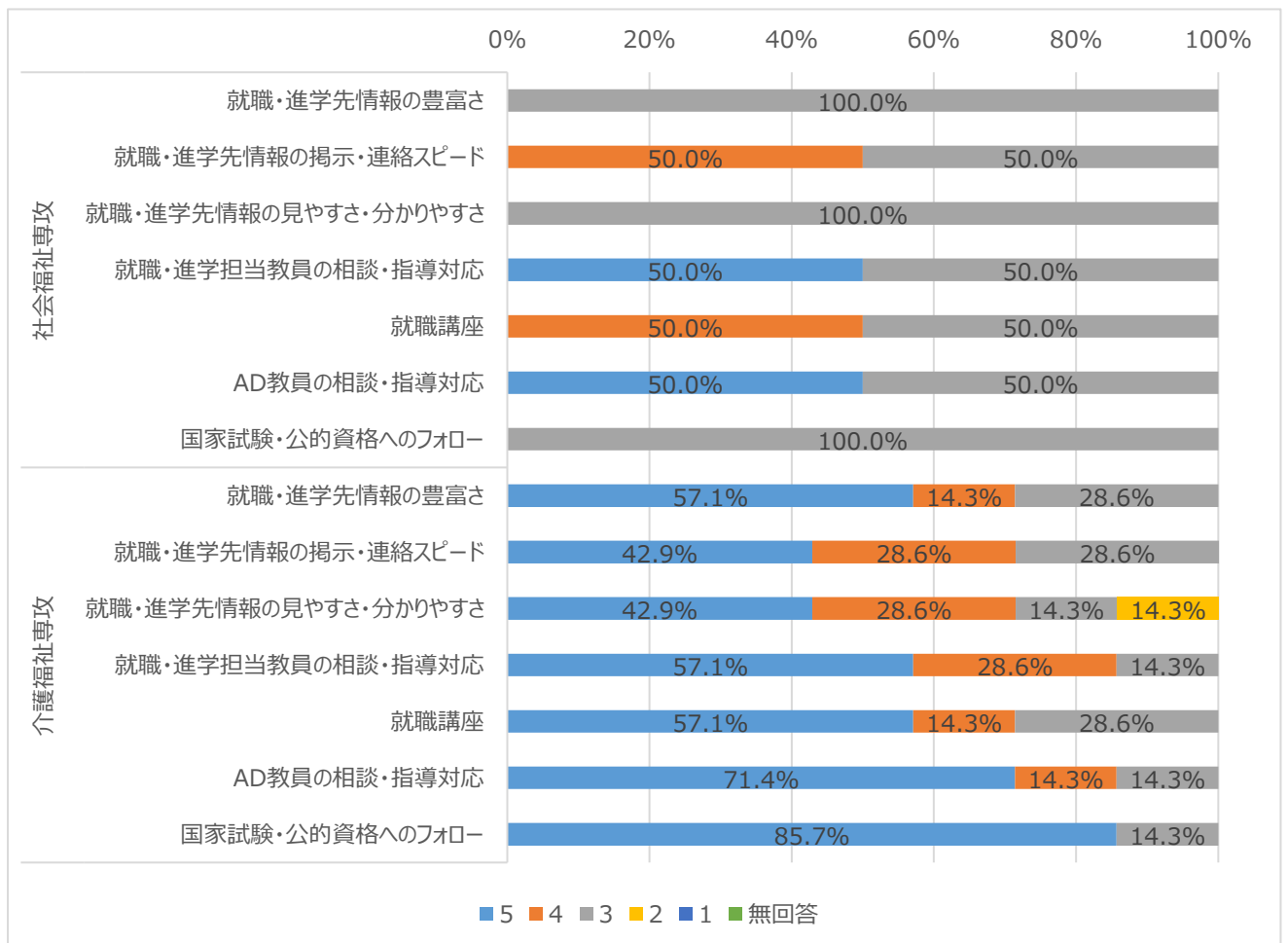
4. 本学の就職・進学支援体制

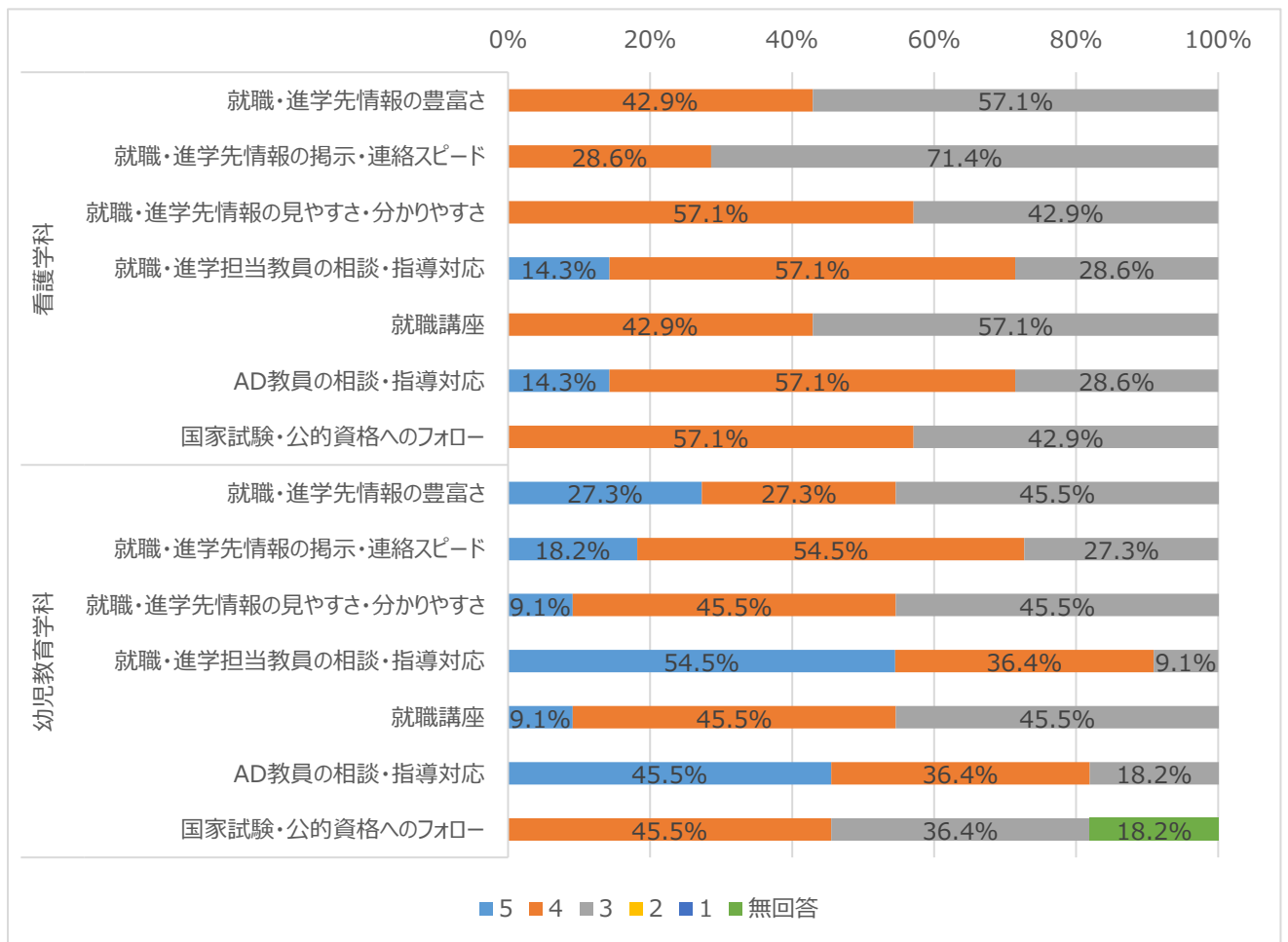
	5 大変満足	4 ⇔	3 普通	2 ⇔	1 不満	無回答	全体
就職・進学先情報の豊富さ	7	7	13	0	0	0	27
	25.9%	25.9%	48.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
就職・進学先情報の掲示・ 連絡スピード	5	11	11	0	0	0	27
	18.5%	40.7%	40.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
就職・進学先情報の見やすさ・ 分かりやすさ	4	11	11	1	0	0	27
	14.8%	40.7%	40.7%	3.7%	0.0%	0.0%	100.0%
就職・進学担当教員の相談・ 指導対応	12	10	5	0	0	0	27
	44.4%	37.0%	18.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
就職講座	5	10	12	0	0	0	27
	18.5%	37.0%	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
AD 教員の相談・指導対応	12	9	6	0	0	0	27
	44.4%	33.3%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
国家試験・公的資格へのフォロー	6	9	10	0	0	2	27
	22.2%	33.3%	37.0%	0.0%	0.0%	7.4%	100.0%



		5 大変満足	4 ⇔	3 普通	2 ⇔	1 不満	無回答	全体
社会福祉専攻	就職・進学先情報の豊富さ	0	0	2	0	0	0	2
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	就職・進学先情報の掲示・連絡スピード	0	1	1	0	0	0	2
		0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	就職・進学先情報の見やすさ・分かりやすさ	0	0	2	0	0	0	2
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	就職・進学担当教員の相談・指導対応	1	0	1	0	0	0	2
		50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
就職講座	0	1	1	0	0	0	2	
	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
AD 教員の相談・指導対応	1	0	1	0	0	0	2	
	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
国家試験・公的資格へのフォロー	0	0	2	0	0	0	2	
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
介護福祉専攻	就職・進学先情報の豊富さ	4	1	2	0	0	0	7
		57.1%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	就職・進学先情報の掲示・連絡スピード	3	2	2	0	0	0	7
		42.9%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	就職・進学先情報の見やすさ・分かりやすさ	3	2	1	1	0	0	7
		42.9%	28.6%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%
	就職・進学担当教員の相談・指導対応	4	2	1	0	0	0	7
		57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
就職講座	4	1	2	0	0	0	7	
	57.1%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
AD 教員の相談・指導対応	5	1	1	0	0	0	7	
	71.4%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
国家試験・公的資格へのフォロー	6	0	1	0	0	0	7	
	85.7%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
看護学科	就職・進学先情報の豊富さ	0	3	4	0	0	0	7
		0.0%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	就職・進学先情報の掲示・連絡スピード	0	2	5	0	0	0	7
		0.0%	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	就職・進学先情報の見やすさ・分かりやすさ	0	4	3	0	0	0	7
0.0%		57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
就職・進学担当教員の相談・指導対応	1	4	2	0	0	0	7	
	14.3%	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

	就職講座	0	3	4	0	0	0	7
		0.0%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	AD 教員の相談・指導対応	1	4	2	0	0	0	7
14.3%		57.1%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	国家試験・公的資格へのフォロー	0	4	3	0	0	0	7
		0.0%	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
幼児教育学科	就職・進学先情報の豊富さ	3	3	5	0	0	0	11
		27.3%	27.3%	45.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	就職・進学先情報の掲示・連絡スピード	2	6	3	0	0	0	11
		18.2%	54.5%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	就職・進学先情報の見やすさ・分かりやすさ	1	5	5	0	0	0	11
		9.1%	45.5%	45.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	就職・進学担当教員の相談・指導対応	6	4	1	0	0	0	11
		54.5%	36.4%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
就職講座	1	5	5	0	0	0	11	
	9.1%	45.5%	45.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
AD 教員の相談・指導対応	5	4	2	0	0	0	11	
	45.5%	36.4%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
国家試験・公的資格へのフォロー	0	5	4	0	0	2	11	
	0.0%	45.5%	36.4%	0.0%	0.0%	18.2%	100.0%	

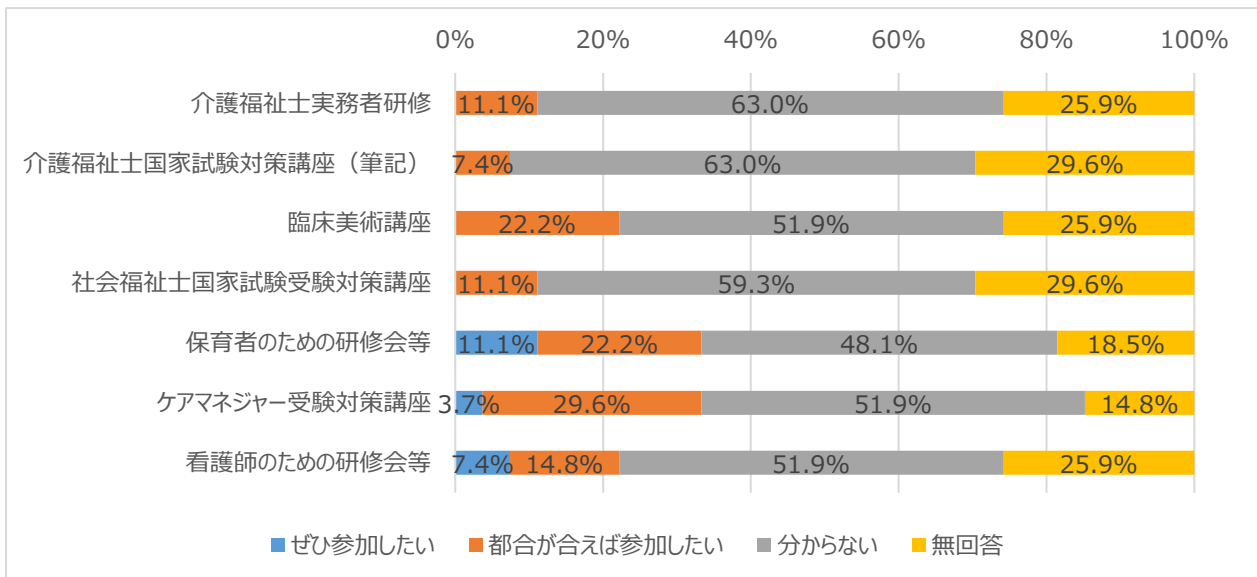




5. 卒業後のサポート

(1) 以下研修・講座等が開催された場合参加してみたいですか。

	ぜひ参加したい	都合が合えば参加したい	分からない	無回答	全体
介護福祉士実務者研修	0	3	17	7	27
	0.0%	11.1%	63.0%	25.9%	100.0%
介護福祉士国家試験対策講座（筆記）	0	2	17	8	27
	0.0%	7.4%	63.0%	29.6%	100.0%
臨床美術講座	0	6	14	7	27
	0.0%	22.2%	51.9%	25.9%	100.0%
社会福祉士国家試験受験対策講座	0	3	16	8	27
	0.0%	11.1%	59.3%	29.6%	100.0%
保育者のための研修会等	3	6	13	5	27
	11.1%	22.2%	48.1%	18.5%	100.0%
ケアマネジャー受験対策講座	1	8	14	4	27
	3.7%	29.6%	51.9%	14.8%	100.0%
看護師のための研修会等	2	4	14	7	27
	7.4%	14.8%	51.9%	25.9%	100.0%



(2) 今後受講してみたい講座、セミナーや開催してほしい行事・イベントなど

- ・卒業生でも自由に参加できる“公務員講座”。
- ・手遊びや絵本のレポーター。毎月の製作物のアイデアが知りたい。
- ・卒業生が集まり、仕事について語り合うイベント。
- ・心理学について（例えば心理ゲーム的なことをする催し物）、交流分析士のセミナーに参加してみたいです。

6. 「学生時代にもっとこうしたいほうが良い」という後輩へアドバイスがあれば教えてください。

【勉強・実習など】

- ・もっとまじめに勉強すればよかったと思っています。グループワークとかロールプレイとか、真剣にやりましょう。ばかにできないほど役に立ちます。大事！
- ・昔からの歌の歌詞が分かると利用者に関わる時に良い。おむつ交換はできるようにしておくべき。経管栄養、喀痰吸引の実地試験があるから、真剣に講義を受けておく。
- ・国家試験の勉強は、苦手なところから重点的にやる。
- ・実習は積極的に！とにかく、経験できることをたくさんしたいと指導者に言う。
- ・がんばって勉強してよかった。わからないことはすすんで先生へ相談することが大切。
- ・実習では指導者にやってみたいこと、見学させてもらいたいことをどんどん言う！（学習した上で）実施させてもらえるときは、前回指導されたところをする前に伝えてさらに上の指導がもらえるようにする。学校でさせてもらった清潔・不潔操作や、ベッドメイキングは看護師になってみてもすごく役立っているし、やってきたことは全部つながっているんだと思った。環境整備とかも、看護師がなんでするのと思っていたけど、患者の生活環境を整えることも看護の1つなんだと働いて痛感した。
- ・国家試験のための勉強！実習前の事前学習！
- ・しっかり授業を聞いておけばよかった。
- ・保育実習指導などで、グループでパネルシアターやペープサートなどの教材をつくるが多かったが、グループで作ると誰かが将来使うことができなくなるので、自分だけのものを作る機会があれば良い。私たち自身も先輩に言われてきたが、学生のうちに教材をつくり、さまざまなジャンルでできるレポーターを増やしていくこと

が大事だと思う。

- ・歌に合わせて見せられるパネルシアターやペープサート。合間時間にするゲームのレパートリー。いつでも使えるものよりも季節ごとに使えるもの。リトミックをするときに使えるピアノの弾き方。
- ・音楽や体育、リトミックなど実技系は1つでも多く学んで、自分の力にしておく方が良いと思います。
- ・絵本や手遊びは、ほぼ毎日行われていることだと思うので、レパートリーを増やしたくさん知っておくと良い。
- ・ピアノや手遊びのレパートリーを増やす。パネルシアター、エプロンシアターをつくり、いつでもできるようにしておく。
- ・実習は大変で、つらい思いもしますが、就職した際に必ず役に立つので頑張ってください。パネルシアター、ペープサート、手遊びなどのレパートリーを増やしておく方が良いです！

【就職・進路など】

- ・いろんな施設にボランティアに行き、施設の雰囲気を知ることが大切だと思います。
- ・就職先はよく考えて選ぶこと。
- ・就職はいろんなところを見て決めるべき。
- ・お金も大事かもしれないけど、園自体を見て決めたほうが長続きすると思う。
- ・保育で担当した部屋での、主の先生、助手の先生のありかた、動き方をもっと勉強するべき。保育の仕方は保育園によって違うため、実際に行かないと分からない部分がある。社会での常識・マナー（挨拶や上下関係）はしっかりとしておく。自分の担当になったことは責任をもってすること。

【友人・自分の時間など】

- ・学生のうちにもっといっぱい遊んでおく！ 友達を大切に！
- ・休みはあるので遊べるが、友達と都合がつかない。学生のうちに友達とたくさん遊ぶ！
- ・学生らしく、いっぱい遊んで思い出をつくる。
- ・学生時代にしか楽しめないイベントを全力で楽しんでください！

【学校の設備について】

- ・食堂は学生の特権なので、たまに利用してみること。

7. 考察

【社会福祉専攻】

- ① 回答者が2名と少ないことも課題であり、結果が両極端になっている。この背景には、社会福祉専攻では一般企業へ就職する学生が比較的多く、また学生により履修している科目の違いが大きいことが要因と考えられる。引き続きどのような分野でも活かせるような、福祉や心理の知識や技術を意識した授業の展開が必要と思われる。

【介護福祉専攻】

- ① 授業に関しては、就職後に役立っているとの回答が70%以上あることから、当該授業の具体的な科目名を見ても、専門科目の重要性が示されたといえる。特に回答科目は技術演習系が多く、今後も少数人数制による充実した内容に努めたい。

- ② AD 教員の相談・指導、国家試験のフォローに関しても満足度（共に 85%以上）が高いといえる。特に 2 年次には国家試験受験に向け、不安の除去やモチベーションの向上につながるような支援を引き続き実施する必要がある。

【看護学科】

- ① 7 割以上の学生は在学中の講義が現在役立っていると感じている。何が役立っているかの問いに、感染や成人看護、回復促進援助論、すべてとある。これは、7 名全員が病院で働いて 1 年目のためと考える。「すべて」と記載した卒業生もあり、就職して教育の重要性を痛感したと感じる。実習についても 7 割以上の卒業生が役立っていると記載しており、就職先と関係の深い実習が記載されている。後輩へのアドバイスの自由記載からは、就職して初めて教育、実習がすべてつながっていると感じていることがわかる。在学中はわからなくても、卒業後に感じてくれれば教育の効果はあったと考える。
- ② 就職・進学支援体制については、就職・進学先情報の豊富さと掲示・連絡スピードの項目について「普通」と回答する卒業生が多かった。企画推進との情報共有を図り、「満足」に近づける必要がある。AD 教員の対応に満足と回答している卒業生が 7 割以上を占める。他学科に比べ受け持ち学生は多く、教員の努力が伺える。国家試験・公的資格へのフォローについては、「満足」が 6 割弱とやや低いことから、業務整理をして教員が協力して満足度をアップさせたい。
- ③ 卒業後のサポート項目「看護師のための研修会等」について、「わからない」と回答している卒業生が半数を超えることから、現場に即した魅力ある講座の開催や学生時代から卒業後の研修会などの意識付けをしていくことが必要と考える。看護は院内新人教育が充実している病院もあるので、逆に新人看護師が自由に話せる場（病院外の仲間）となるような研修スタイルが良いと思う。また、テキストに沿った基本技術の振り返りやメンタル面の研修などあれば早期の離職防止にもつながると感じる。
- ④ 7 名の結果であるので母数を増やし検討していくことが望まれる。

【幼児教育学科】

- ① 養成校で学んだ具体的な保育技術が現場でも役に立っていることがわかる。学生時代に手遊びやエプロンシアター、パネルシアターなどの技術を実習指導や関連科目で学び、また、レパトリーを増やす指導が今後も重要である。
- ② 実習指導や保育教職実践演習等で実施する模擬授業が役に立っていることがわかる。仮の指導案を立て、模擬的に実演するという内容が、現場での実践に効果的な橋渡しとなっていることが読み取れる。
- ③ 乳児保育や子どもの保健系の科目が役に立っていることがわかる。卒業生はまず 3 歳未満児の担当となることが多く、特に身体や病気に関する知識が不可欠なためであろう。
- ④ 実習体験が濃密なほど、実践でやっていける実力がつくことが推測できる。実習中の意識を高める指導が今後も必要である。
- ⑤ 現場で即役に立つ、実用的な知識や技術に関する科目名が挙がるのは新人保育者として自然であろうと思われるが、保育や教育の本質には、まだ考えが及ばないことがわかる。
- ⑥ 教員による相談や対応に関する満足度が高いといえる。学科教員が学生とよく関わり、また、学科会議等で個別の学生についての対応を検討するなどの効果と考えられる。